

令和5年度東京都手話通訳者等養成講習会受講生選考試験
共通筆記問題

1 次の事柄に関する人名（姓 名）を記入してください。

- (1) 「たましろの郷」施設長の名前（姓 名）を答えてください。
- (2) 「公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構」理事長の名前（姓 名）を答えてください。
- (3) 「一般財団法人全日本ろうあ連盟」理事長の名前（姓 名）を答えてください。
- (4) 「一般社団法人日本手話通訳士協会」会長の名前（姓 名）を答えてください。
- (5) 「たましろの郷後援会」会長の名前（姓 名）を答えてください。

2 次の文で正しいものには○、誤ったものには×をつけてください。

- (1) 昨年、上野駅 1~2 番ホームに白い大きな機械が設置されていました。駅内や電車などの音を文字にして表示され、手話もついています。その名前は「エキマトペ」です。
- (2) 全国手話研修センターは 2022 年に設立 30 周年を迎えました。
- (3) 第 69 回全国ろうあ者大会は 7 月に大分県で開催されます。大分県での開催は初めてです。
- (4) 障害者有料道路割引制度見直しが、2023 年 4 月から適用されることになりました。これまで 1 人 1 台のみの自家用車に割引が適用していましたが、レンタカーやタクシーの利用するときも割引の対象となります。ただし、知人の車は適用されません。
- (5) 第 19 回世界ろう者会議は 7 月に韓国で開催されます。前回はフランスでした。

3 次の事柄にかかわる内容で正しいのは A・B どちらかを記入してください。

(1)	眉唾もの	A	おいしいもの、うまい話
		B	真偽が不確かで、あやしげな話
(2)	流れに棹さす	A	流れを止める
		B	流れを活かし、勢いに乗る
(3)	体よく	A	きちんと整えること
		B	うわべだけ取り繕うこと
(4)	なおざりにする	A	その場しのぎの対応をすること
		B	いい加減な態度で、対応しないこと
(5)	役不足	A	役の重さに実力が足りないこと
		B	役が軽く実力に見合わないこと

④ 次の文で（ ）にあてはまる最も適切な語句を下のア～ホの中から選び、文を完成させてください。

- (1) 聴力障害者情報文化センターは1月31日、第33回（令和4年度）手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）の結果を発表。受験者1097人のうち（①）人が合格したことがわかりました。
今回の合格者を加えた累計合格者数が4115人となり、『手話通訳制度調査検討報告書』が提唱した通訳士数の目標「概ね（②）人を目指すべき」を試験創設から34年を経てようやく達成しました。
- (2) 国際ろう者スポーツ委員会は、2022年9月、ヨーロッパの「③」での総会で第「④」回夏季デフリンピックを日本で開催することを正式に決めました。
日本開催にあたり、「あらゆる場面で心・（⑤）・コミュニケーション・情報のバリアをなくし、誰もが心豊かに暮らせる共生社会を目指していくと発信しています。
- (3) 日本国憲法は、1947（昭和22）年5月3日に施行されました。
「国民主権」「⑥」「⑦」という三つの原則が謳われています。
- (4) 東京都では、手話が（⑧）一つの言語であるという認識の下、手話を使用しやすい環境づくりを推進することにより、手話を必要とする者の意思疎通を行う権利が尊重され、安心して生活することができる（⑨）を実現するため、条例を制定し、（⑩）日に施行しました。

ア= 4, 000	サ= 文化	ナ= 3,000
イ= 146	シ= 共生社会	ニ= 天皇尊厳
ウ= 独自の文法を持つ	ス= 平和主義	ヌ= フランス
エ= 令和5年4月1	セ= 手話通訳士養成	ネ= 20
オ= 共存社会	ソ= 戰争放棄	ノ= 令和4年9月1
カ= オーストリア	タ= スイス	ハ= 手話
キ= 基本的人権の尊重	チ= 独特の文法的事実を備える	ヒ= 27
ク= 25	ツ= 126	フ= 共通の文法を持つ
ケ= 3, 500	テ= 令和4年6月15	ヘ= 100
コ= 言語	ト= 166	ホ= 手話通訳者養成

★令和5年度受講生選考試験 読み取り通訳問題 共通問題
(手話通訳者実践クラス・手話通訳士実践クラス) 「全文書き取り」

先日、色々なルールが決まりました。その中から2つお話しします。

1つめはマスク。マスク着用は3月13日から自由で個人の判断にまかせることになりました。見渡すとマスクをつけていない人がちらほらいます。それでもマスクをつけている人のほうが圧倒的多数です。私自身、今は花粉症などの理由でマスクをしています。もしマスクを外してみんな(周囲)から見られると思うと嫌なので、当分はマスクをつけてみたいです。

2つめ。自転車に乗るときのヘルメット着用の努力義務が4月から始まります。ヘルメット着用には変な感じがします。今まで自転車に乗るときにかぶっていました。でも実際にヘルメットをかぶっていない自転車事故がたくさん起きているのも事実です。ですから行政が決めたヘルメット着用の

努力義務は納得します。でも、ひとつ気になることがあります。今後。仮にヘルメットをかぶって自転車で駅まで来て、その後ヘルメットをどうする?通勤電車にヘルメットを抱えて乗り、会社まで持っていくのでしょうか。本音を言うと手間(テ・ネと表現)がかかります。ぬいだヘルメットは、皆さん、どうしたらいいでしょう。

★令和5年度受講生選考試験 聞き取り通訳問題 手話通訳者実践クラス

テーマ 【東京の新しい通勤スタイル】

あの満員電車から解放される新たな手段として、都内の河川を利用した船での通勤の試みが始まっています。都は2016年度から、交通手段として船を活用するための社会実験を始めました。都内の河川では、観光のための遊覧船は運航していますが、日常の移動手段としての利用は普及していません。都は先進的に船の活用を進めているニューヨークやロンドンなどの事例を参考にしつつ、東京ならではの活用法を探っています。昨年の実験は10・11月の平日に実施されました。主なルートは、両国~(から)天王洲、豊洲~(から)お台場などの6航路で、のべ2,800人が乗船したそうです。しかし、屋根のない船もあり、天候によっては欠航することもあります。昨年の実験では雨のため35便が欠航になりました。東京都の担当者は、「様々な課題を解決し、いずれは多くの方が利用できるようにしたい」と話しています。